

第6回新収蔵品展

2023年

5月20日(土)～6月11日(日)



有元容子《甲斐駒ヶ岳》2019年 紙本着色



有元容子《島》2014年 紙本着色

※すべて当館所蔵

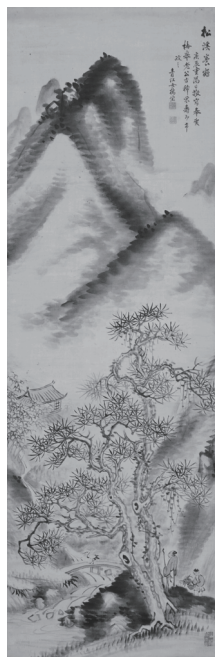
実践女子大学香雪記念資料館

開館時間 10時30分～17時
休日 土・日曜日
ただし、5月20日(土)・6月11日(日)
は開館
観覧料 無料
会場 実践女子大学香雪記念資料館
企画展示室1・2
主催 実践女子大学香雪記念資料館
後援 渋谷区教育委員会

実践女子大学香雪記念資料館 第6回 新収蔵品展



跡見花談 《猛虎之図》 19世紀後半～20世紀初期 絹本墨画淡彩



橋本青江 《松溪垂鶴図》 1860年 絹本墨画淡彩



野口小猿 《青緑竹林山水図》 1916年 絹本着色



池田青溪 《青緑河橋新柳図》 1916年 絹本着色



粟原玉葉 《京乃》 大正時代 絹本着色

*この他日本画家の木下春《桃》、その師であった前田青邨《鐘馗》、《扇面売》、《かちかち山》、など全17点を展示。
※すべて当館所蔵

香雪記念資料館では、女性の知的活動に焦点を当て、主に女性画家の作品を収集しています。第6回新収蔵品展では、主に2021～22年度に収蔵した作品を中心に展示をいたします。

貴重な作品をご寄贈くださいましたみなさまに心より御礼を申し上げます。

講演会 『私と風景画』 講師 有元 容子 氏

1971年東京藝術大学美術学部絵画科日本画を卒業。創画会展、「両洋の眼」展などに出品のほか、個展を多数開催。1988～89年、唐津の隆太窯にて陶芸を学び、陶芸作品も制作。2006～12年、実践女子大学文学部美学美術史学科教授。絵画及び陶芸の分野で教職課程の指導に尽力。共著に『花降る日』、『有元利夫 絵を描く楽しさ』。2021～22年『愛媛新聞』にエッセイ連載。

日時 2023年5月20日(土)
14:00～15:30
会場 実践女子大学 渋谷キャンパス
5階 501教室

【お知らせ】

仲町啓子(本学名誉教授、元・当館館長)編『江戸時代の女性画家 実践女子大学香雪記念資料館所蔵女性画家作品図録』2023年、中央公論美術出版 価格/11,000円(税込)が刊行されました。本書につきましては、中央公論美術出版までお問い合わせください。

【アクセス】

JR/東京メトロ/東急/京王「渋谷駅」東口から徒歩約10分
東京メトロ「表参道駅」B1出口から徒歩約12分

※当館は、実践女子大学渋谷キャンパスの1階にございます。駐車場・駐輪場はございませんので、ご来館の際は公共の交通機関をご利用ください。また、六本木通り沿いにある正面入口右手の警備室へ入館の旨をお伝えください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、展覧会の会期や開館時間等を変更する場合がございます。最新情報につきましては、当館ホームページをご確認ください。



実践女子大学香雪記念資料館

〒150-8538
東京都渋谷区東1-1-49 実践女子大学渋谷キャンパス内
HP <https://www.jissen.ac.jp/kosetsu/>

